



令和5年度

# 教育要覧

ひとが育つひとが輝く 教育の美祢

～地域が輝き 子どもの笑い声が響く 「誇れる郷土・秋吉台のまち」～



美祢市教育委員会

# 美祢市民憲章

(平成 21 年 4 月 4 日告示)

わたくしたちは、カルスト台地に抱かれた緑豊かな美祢市に住むことに誇りと責任をもち、潤いと活力のある住みよいまちづくりをめざし、この憲章を定めます。

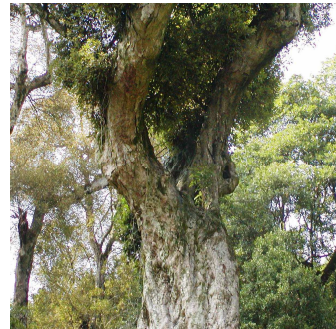
- 1 自然を守り、郷土を愛し、美しいまちをつくります。
- 1 ふれあいと思いやりを大切にし、温かいまちをつくります。
- 1 よい伝統と文化を受け継ぎ、ひとを育むまちをつくります。
- 1 働くことに喜びと誇りをもち、活気ある豊かなまちをつくります。
- 1 未来への希望をもち、誰もが輝くまちをつくります。



市章



市の花「桜」



市の木「かし」

(平成 21 年 4 月 4 日告示)

# 目 次

## I 美祢市の概要

1 概況	1
2 沿革	1
3 人口・世帯数	2
4 財政	2

## II 教育の概要

1 基本理念	3
2 教育委員会の組織	4
3 市立学校一覧	5
(1) 施設概要	5
(2) 児童・生徒数	6
(3) 教職員数	7
(4) 児童・生徒数の推移	8
4 特別支援学級等(非公開)	9
5 学校給食	10
6 教育財政	13
7 令和5年度美祢市教育委員会重点事業	14
(1) 学校給食センター整備事業 (R3～R6)	15
(2) 部活動の地域移行 (R5～R6)	16
(3) 学びの転換に向けた取り組み	17
(4) Mineto 教育改革プロジェクト	18
(5) 学校図書館改革	19
(6) 美祢市立図書館建設事業 (R2～R8)	20
(7) 秋吉台科学博物館建設基本構想策定事業 (R4～R8)	21
(8) 特別天然記念物秋芳洞再生事業 (R4・R5)	22
(9) トンガァンカルスト台地ユネスコ世界ジオパークとの連携協定締結	23

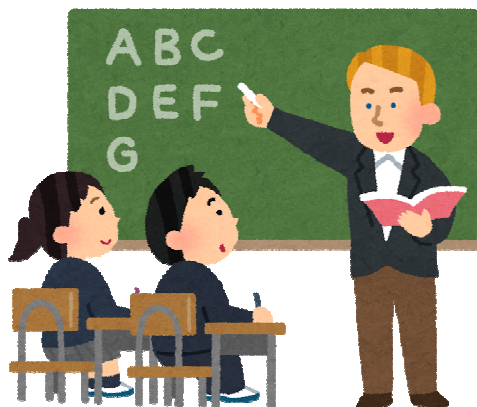
## III 教育環境の整備

特別支援教育推進事業	24
小・中学校管理事業	24
小・中学校施設整備事業	24
小・中学校通学支援事業	25

## IV 学校教育の充実

学校教育基本方針	26
新しい学校を創る美祢コミュニティ・スクール推進事業	27
MINET グローバル人財育成推進事業	28
令和5年度 英語検定料補助事業実施要項	29
美祢ジオパーク学習推進事業	30
学力向上対策プロジェクト事業	31
令和5年度 美祢市学力向上に向けた年間スケジュール	32
ICT教育推進事業・個別最適化学習推進事業	33
いじめ等生徒指導対策事業	34
児童むし歯予防事業	35
夢をつなぐ特別支援充実事業	36
就学援助・特別支援教育就学奨励	37
奨学基金	38

<b>V</b>	<b>生涯学習の推進</b>		
1	社会教育委員	.....	39
2	公民館の概要	.....	40
3	図書館の概要	.....	54
4	その他社会教育施設の概要	.....	55
5	令和4年度 生涯学習主要事業実績	.....	59
6	令和5年度 生涯学習主要事業計画	.....	61
7	社会教育施設一覧	.....	62
<b>VI</b>	<b>生涯スポーツの推進</b>		
1	社会体育施設の概要及び利用状況	.....	63
2	令和4年度 生涯スポーツ主要事業実績	.....	73
3	令和5年度 生涯スポーツ主要事業計画	.....	73
4	令和4年度 小・中学校体育施設開放事業実績	.....	74
5	体育施設一覧	.....	76
<b>VII</b>	<b>文化財保護の推進</b>		
1	文化財保護関連施設	.....	78
<b>VIII</b>	<b>秋吉台科学博物館の充実</b>		
1	美祢市立秋吉台科学博物館	.....	80
<b>IX</b>	<b>ジオパーク活動の推進</b>		
1	Mine秋吉台地域のジオパーク	.....	82
2	テーマ及びジオサイト等	.....	82
3	令和4年度実施事業	.....	84
4	令和5年度事業計画	.....	87
5	Mine秋吉台ジオパークジオサイトマップ	.....	89
<b>X</b>	<b>その他</b>		
1	その他学校等施設の状況	.....	90
2	教育委員会事務局及び教育機関の事務分掌	.....	91



# I 美祢市の概要

## 1 概況

美祢市は、平成 20 年 3 月 21 日に 1 市 2 町が合併し発足しました。山口県西部のほぼ中央に位置し、総面積は 472.64 km<sup>2</sup>で、東は山口市、西は下関市、南は宇部市、山陽小野田市、北は長門市、萩市に接しています。瀬戸内海へと流れる厚狭川及び厚東川の上流に位置しており、面積の 7 割を山林が占めるなど、中山間地域で自然豊かな地形となっています。

道路網は、市内を東西に横断する国道 435 号や、南北に縦断する国道 316 号及び国道 490 号などが、本市南部を横断する中国縦貫自動車道と市内 3 か所で接続しており、本市の有する観光スポットへの連絡を容易にしています。

代表的な観光スポットとして、日本最大のカルスト台地「秋吉台」、東洋屈指の大鍾乳洞「秋芳洞」等があります。この他にも国や県が指定する文化財を多数有し「秋吉台」、「秋芳洞」とともに、日本最古の国営銅山「長登銅山跡」、日本最大級の産出量を誇った無煙炭の炭鉱跡等の魅力ある歴史遺産など、豊かな自然環境や様々な観光資源に恵まれており、平成 17 年に秋吉台地下水系が国際的に重要な湿地の条約である「ラムサール条約」に登録され、平成 27 年には市全域が「Mine 秋吉台ジオパーク」として日本ジオパークに認定されたこの地域には、レジャーシーズンに多くの観光客が訪れています。

また、豊富な地下資源にも恵まれ、無煙炭や石灰石、大理石等を産出し、鉱・工業都市として発展してきた歴史があり、石灰石の産出量は現在も国内有数のシェアを誇っています。

令和 2 年 3 月に策定した第二次美祢市総合計画の基本理念である「秋吉台の魅力を活かし、みんなの力で創り出す！『観光・産業 共創 C I T Y』」の実現に向けた取組の中で、各個別計画との整合性を図りながら施策を着実に推進しています。

## 2 沿革

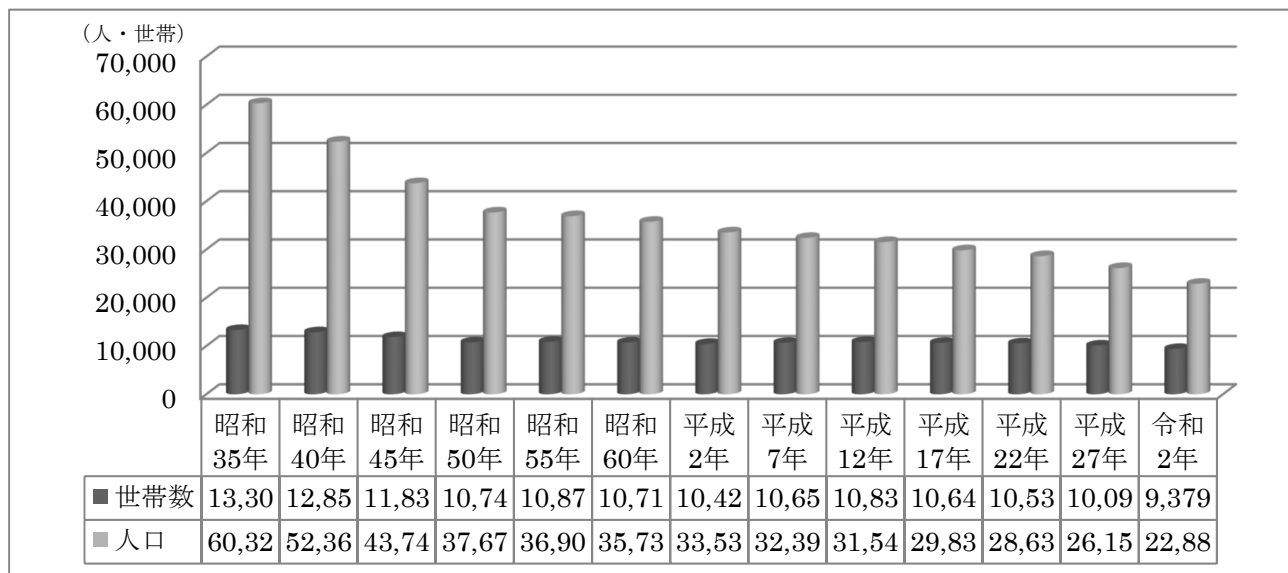
年月日	新市町名	関係旧市町村名
昭和 29年 3月 31日	美祢市	美祢郡大嶺町、伊佐町、於福村、東厚保村、西厚保村、豊浦郡豊田前町
昭和 29年10月 1日	美祢郡美東町	美祢郡大田町、綾木村、真長田村、赤郷村
昭和 30年 4月 1日	美祢郡秋芳町	美祢郡秋吉村、岩永村、別府村、共和村
平成 20年 3月 21日	美祢市	美祢市、美祢郡美東町、秋芳町

### 3 人口・世帯数

区 分	総人口	15歳未満	15～64歳	65歳以上
人 口(人)	21,822	1,642	10,396	9,784
比 率(%)	100.0	7.6	47.6	44.8

(資料：令和5年4月30日現在の住民基本台帳)

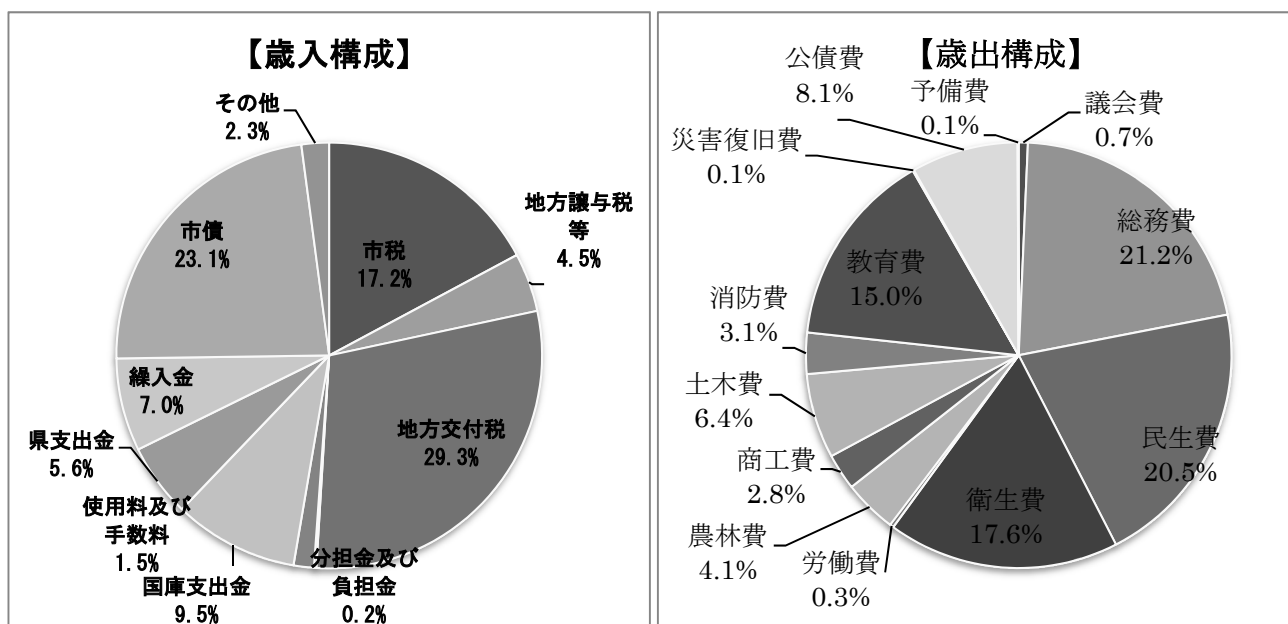
#### 【人口・世帯数の推移】



(資料：国勢調査)

### 4 財政

令和5年度当初予算 歳入・歳出予算額 : 21,309,000千円



## II 教育の概要

### 1 基本理念

教育を取り巻く情勢が大きく変化し、少子高齢化による社会的活力の低下や社会とのつながりの希薄化等、様々な課題が危惧される中、本市では地球公園（ジオパーク）に住む全ての市民が、恵まれた自然環境や伝統・文化を有するこの美祢市に誇りをもち、生涯を通して学ぶことで、多様な個性・能力を開花させ、豊かな人生を送るとともに、社会全体が発展していくことが求められています。

教育は、これらを実現させる基盤であることから、本市の第二次美祢市総合計画においても、その基本となる目標の1つに「ひとの育成」を掲げています。

将来を担う子どもたちが、ふるさと美祢に誇りをもち、確かな学力と豊かな心、健やかな体を兼ね備えた「生きる力」を身につけるためには、魅力と活力に満ちた学校を創っていくことが必要であり、そのためには望ましい教育環境の整備が急務です。

また、全ての市民一人ひとりが生涯を通して学び続け、個性を発揮できる環境づくりを進めることで、ふるさと美祢を愛し、これまで育んできた地域文化を尊ぶ、創造性あふれる人財の育成を進めます。

美祢市教育委員会では、第二次美祢市教育振興基本計画の基本理念である「ひとが育つ ひとが輝く 教育の美祢」のもと、豊かな自然と歴史・文化を持っている、ふるさと美祢において、学校・家庭・地域の連携のもと、自ら力をつけ、夢・希望・誇りをもち、21世紀を生き抜くことができる人財を育てるとともに、生涯にわたり、お互いが力強く、いきいきと輝くひとづくりを目指します。

### ひとが育つ ひとが輝く 教育の美祢

～地域が輝き 子どもの笑い声が響く 「誇れる郷土・秋吉台のまち」～

#### — ひとが育つ —

基本目標1 生きる力を高め、将来を担うひとづくり

#### — ひとが輝く —

基本目標2 生涯にわたり豊かなつながりを育む地域づくり



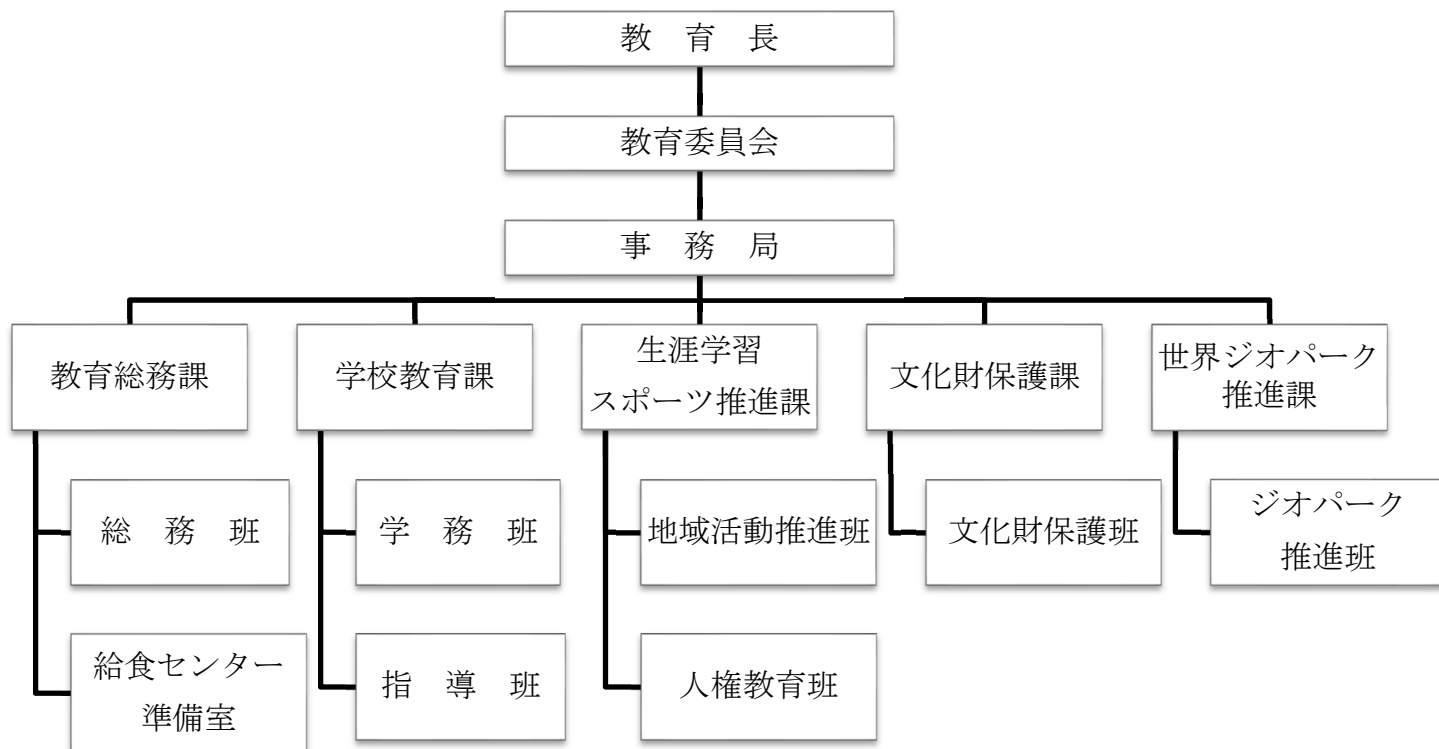
## 2 教育委員会の組織

### (1) 教育委員

(令和5年5月22日現在)

役職名	氏名	任期	備考
教育長	南 順子	自令和4年7月29日 至令和7年7月28日	
教育長 職務代理者	金子明美	自令和2年7月29日 至令和6年7月28日	
委員	山本 亜由美	自令和3年5月22日 至令和7年5月21日	
委員	山田 裕治	自令和5年5月22日 至令和9年5月21日	
委員	松本 孝志	自令和4年5月22日 至令和8年5月21日	

### (2) 行政機構 ※令和5年4月1日時点





### 3 市立学校一覧

#### (1) 施設概要

(単位：㎡)

校種別	番号	学校名	所在地	校舎建築年度	敷地面積	校舎保有面積				屋内運動場保有面積	プール設置
						鉄筋コンクリート	鉄骨その他造	木造	計		
小学校	1	伊佐	伊佐町伊佐4454番地	S 46	21,560	3,153	58		3,211	787	温水プール
	2	厚保	西厚保町本郷610番地	S 48 H 29	11,858	2,397	33	187	2,617	635	○
	3	大嶺	大嶺町東分1721番地	S 55.57	15,445	3,872	106		3,978	920	○
	4	麦川	大嶺町奥分1960番地	H 1	17,057	1,802	16	36	1,854	735	○
	5	於福	於福町上4206番地	S 61	10,355	1,801	24		1,825	346	○
	6	豊田前	豊田前町麻生下809番地	S 60	21,817	1,987	80		2,067	798	○
	7	大田	美東町大田6215番地	H 2	13,422	2,004	99		2,103	828	美東中プール
	8	綾木	美東町綾木2125番地	S 61	17,560	1,386		102	1,488	816	○
	9	淳美	美東町真名472番地3	H 5	18,294	1,843			1,843	837	○
	10	秋吉	秋芳町秋吉2388番地	S 60	25,004	2,361	139		2,500	684	○
	11	秋芳桂花	秋芳町嘉万2970番地	H 29	18,017	503		2,456	2,959	683	○
小学校計					190,389	23,109	555	2,781	26,445	8,069	
中学校	1	伊佐	伊佐町伊佐4616番地	S 60	20,803	2,444	56		2,500	944	○
	2	厚保	西厚保町本郷189番地3	S 60	14,140	1,664	31	168	1,863	726	○
	3	大嶺	大嶺町東分3020番地	H 24	46,835	4,164	175		4,339	1,046	○
	4	美東	美東町大田6258番地	S 35.36 H 1	19,723	3,255	40		3,295	1,068	○
	5	秋芳	秋芳町秋吉5100番地	S 38 H 8	15,829	1,764	321		2,085	894	○
中学校計					117,330	13,291	623	168	14,082	4,678	
合計					307,719	36,400	1,178	2,949	40,527	12,747	

(2) 児童・生徒数

(単位：人)

校種別	番号	学校名	児童・生徒数							学級数					
			学年 ※ ()は特支・外数						計	合計	合計のうち		通常	特支	合計
			1	2	3	4	5	6			男	女			
小 学 校	1	伊佐	7 (1)	12 (1)	14	12 (1)	11	9	65 (3)	68	33	35	6	2	8
	2	厚保	← 8 →	← 2 →	← 4 →	← 3 →	6 (1)	12	35 (2)	37	16	21	4	2	6
	3	大嶺	38 (1)	40 (1)	49	49 (1)	49	66 (1)	291 (4)	295	150	145	12	2	14
	4	麦川	← 1 →	← 2 →	← 1 →	← 2 →	← 1 →	5	12 (0)	12	8	4	3	0	3
	5	於福	← 3 →	← 4 →	← 5 →	← 1 →	← 4 →	7	24 (0)	24	14	10	3	0	3
	6	豊田前	← 2 →	← 5 →	← 1 →	0	← 4 →	7 (1)	19 (1)	20	10	10	3	1	4
	7	大田	11	10 (1)	15	12 (1)	13 (4)	21	82 (6)	88	53	35	6	3	9
	8	綾木	← 2 →	← 2 →	← 3 →	← 1 →	← 4 →	4	16 (0)	16	8	8	3	0	3
	9	淳美	6	← 6 →	← 7 →	10	← 8 →	8	45 (2)	47	28	19	4	1	5
	10	秋吉	← 7 →	← 8 →	8	11	9 (1)	8	51 (1)	52	27	25	5	1	6
	11	秋芳桂花	← 6 →	← 6 →	10 (1)	11	← 5 →	11 (3)	49 (5)	54	26	28	4	2	6
小学校計			91 (2)	97 (4)	117 (2)	112 (3)	114 (9)	158 (4)	689 (24)	713	373	340	53	14	67
中 学 校	1	伊佐	10	13 (1)	8	/			31 (1)	32	19	13	3	1	4
	2	厚保	4 (1)	11 (2)	9 (1)	/			24 (4)	28	18	10	3	2	5
	3	大嶺	65 (4)	74	88 (3)	/			227 (7)	234	121	113	7	2	9
	4	美東	25 (1)	33 (2)	25	/			83 (3)	86	46	40	3	1	4
	5	秋芳	15	15 (1)	19	/			49 (1)	50	30	20	3	1	4
	中学校計			119 (6)	146 (6)	149 (4)	/			414 (16)	430	234	196	19	7
合計			/						1,103 (40)	1,143	607	536	72	21	93

※令和5年度学校基本調査に基づく数値。(令和5年5月1日現在)  
表中の矢印は、複式学級の構成を示す。



## (3) 教職員数

(単位：人)

校種別	番号	学校名	教員	養護教諭	栄養教諭	職学 校栄 員養	事務		計	非常勤		備考
							県	市		県	市	
小 学 校	1	伊佐	10	1	1		1		13	0	1	
	2	厚保	8	1			1		10	1	2	
	3	大嶺	25	1	1		3		30	2	4	
	4	麦川	5	1					6	1	1	
	5	於福	5	1			1		7	1	2	
	6	豊田前	6	1			1		8	1	1	
	7	大田	12	1			1		14	1	3	
	8	綾木	5	1			1		7	1	1	
	9	淳美	7	1			1		9	1	2	
	10	秋吉	9	1	1		1		12			
	11	秋芳桂花	9	1		1	1		12	1	3	
	小学校計		101	11	3	1	12	0	128	10	20	
中 学 校	1	伊佐	9	1			1		11	1		
	2	厚保	10	1	1		1		13	1		
	3	大嶺	21	1			1		23	3	1	
	4	美東	10	1	1		1		13	2	1	
	5	秋芳	10	1			1		12	1		
	中学校計		60	5	2	0	5	0	72	8	2	
	合計		161	16	5	1	17	0	200	18	22	

※令和5年5月1日現在の数値。臨時職員を含む。



## (4) 児童・生徒数の推移

(単位：人)

校種別	番号	学校名										
			元	2	3	4	5	6	7	8	9	10
小学校	1	伊佐	87	85	85	77	68	80	83	84	74	68
	2	厚保	59	51	49	36	37	31	32	33	34	33
	3	大嶺	360	341	323	312	295	268	247	234	212	204
	-	重安	22	15	-	-	-	-	-	-	-	-
	4	麦川	31	28	24	13	12	8	10	9	9	9
	5	於福	30	26	26	27	24	20	21	22	17	15
	6	豊田前	31	30	23	22	20	17	16	20	22	30
	7	大田	114	102	100	89	88	79	70	65	60	55
	8	綾木	23	20	21	19	16	13	9	10	8	8
	9	淳美	73	66	64	53	47	43	41	34	29	26
	10	秋吉	70	66	63	56	52	48	42	34	36	31
		小学校計	957	887	837	766	713	656	618	583	533	509
中学校	1	伊佐	44	39	34	37	32	33	30	33	38	40
	2	厚保	39	30	31	35	28	30	24	22	15	10
	3	大嶺	255	252	245	231	234	230	214	198	167	161
	-	於福	18	10	6	1	-	-	-	-	-	-
	4	美東	89	106	101	106	86	95	89	87	78	69
	5	秋芳	64	69	66	56	50	51	53	60	59	55
		中学校計	509	506	483	466	430	439	410	400	357	335
	合計	1,466	1,393	1,320	1,232	1,143	1,095	1,028	983	890	844	

※各年5月1日現在の数値。令和6年度以降は、住民基本台帳に基づく推定値

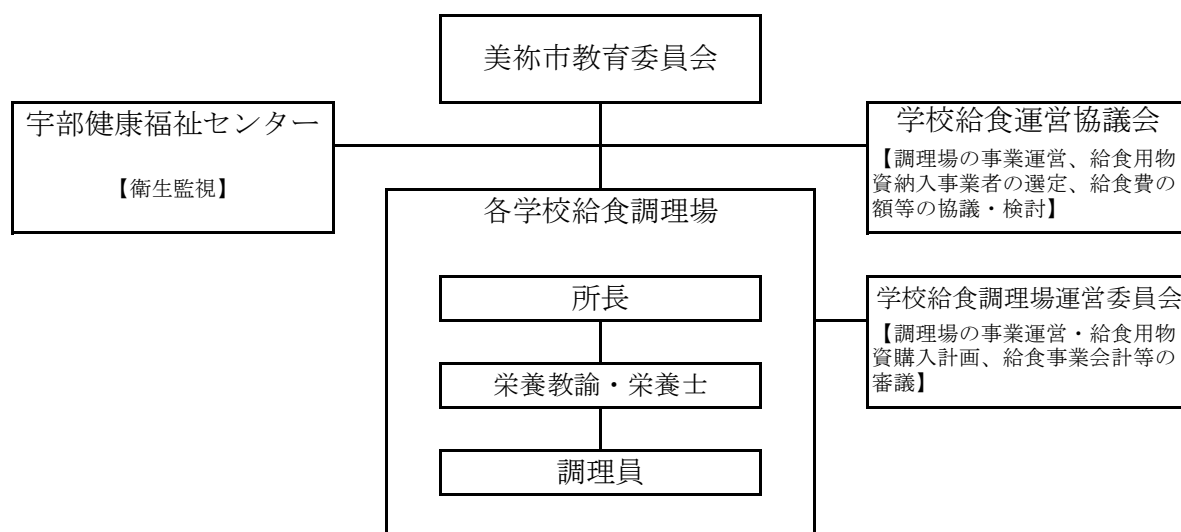


#### 4 特別支援学級等

この頁は非公開

## 5 学校給食

### (1) 組織と運営



### (2) 施設の概要

区分	番号	調理場名	所在地	建物面積 (㎡)	構造	建築年度	運営方式
共同調理場	1	伊佐学校給食共同調理場	伊佐町伊佐4454番地	166	鉄筋コンクリート造	S46.12	直営
	2	厚保学校給食共同調理場	西厚保町本郷189番地3	160	鉄骨その他造	S49.1	直営
	3	大嶺学校給食共同調理場	大嶺町東分1854番地1	320	鉄骨その他造	S50.10	直営
	4	大田学校給食共同調理場	美東町大田6258番地	250	鉄骨その他造	H4.3	直営
	5	秋吉学校給食共同調理場	秋芳町秋吉2388番地	102	鉄筋コンクリート造	H16.9	直営
	6	嘉万学校給食共同調理場	秋芳町嘉万4633番地1	261	鉄骨その他造	H6.2	直営

※令和5年度学校施設台帳に基づく数値



## (3) 給食の実施概要

(単位：人)

区分	番号	調理場名 (所長)	従事者				対象学校				R4 食数実績 (食)		
			所 長	栄 養 教 諭 等	調 理 員	調 理 員 ト	計	学 校 名	児 童 ・ 生 徒 数	教 職 員 数		計	
共同調理場	1	伊佐学校給食共同調理場 (伊佐小学校長)	1	1	1	4	7	伊佐小	68	13	142	31,318	
								麦川小	12	6			
								伊佐中	32	11			
	2	厚保学校給食共同調理場 (厚保中学校長)	1	1	1	4	7	厚保小	37	10	116	28,433	
								豊田前小	20	8			
								厚保中	28	13			
	3	大嶺学校給食共同調理場 (大嶺小学校長)	1	1	2	7	11	大嶺小	295	30	582	115,582	
								大嶺中	234	23			
	4	大田学校給食共同調理場 (美東中学校長)	1	1	1	5	8	大田小	88	14	280	60,282	
								綾木小	16	7			
								淳美小	47	9			
								美東中	86	13			
	5	秋吉学校給食共同調理場 (秋吉小学校長)	1	1	1	4	7	秋吉小	52	12	126	26,547	
								秋芳中	50	12			
	6	嘉万学校給食共同調理場 (嘉万小学校長)	1	1	1	3	6	於福小	24	7	97	23,747	
								秋芳桂花小	54	12			
	計			6	6	7	27	46		1,143	200	1,343	285,909

※米飯給食は、原則週3回実施

※厚保学校給食共同調理場は県立宇部総合支援学校美祢分教室にも配送している（児童・生徒10人、教職員8人）

## (4) 給食費の変遷

(単位：円)

区 分		年 度					
		10～14	15～19	20～24	25	26	27～
小学校	美祢地域	215	240	240	250	260	270
	美東地域	230	250	250			
	秋芳地域	220	220	240			
中学校	美祢地域	250	280	280	290	300	310
	美東地域	305	305	305	305	305	
	秋芳地域	260	260	280	290	300	

※段階的に給食費を改定し、27年度から金額を統一

## (5) 沿革

番号	学校名	開始及び完全給食の期日	給食の形態	共同調理場利用開始	配送元の共同調理場
1	伊佐小学校	S 22. 12	P T Aによる調理で温食のみで開始	S 46. 12	伊佐
		S 26. 1	自校製パン開始		
		S 27. 6	ミルク給食開始		
		S 33. 7	完全給食		
2	厚保小学校	S 26. 6	補食給食で開始	S 49. 2	厚保
		S 28. 9	完全給食		
3	大嶺小学校	S 23. 6	ミルク給食開始	S 51. 1	大嶺
		S 35. 10	調理員3名 完全給食		
4	麦川小学校	S 30. 3	ミルク給食開始	S 51. 1	大嶺
		S 30. 6	自校製パン開始	S 56. 4	麦川
		S 30. 10	調理員4名 完全給食	H 19. 4	豊田前
5	於福小学校	S 35. 1	コッペパンとミルク給食で開始	S 50. 9	於福
		S 35. 11	完全給食	H 27. 4	嘉万
6	豊田前小学校	S 22. 4	カンパンとミルク給食で開始	S 49. 9	豊田前
		S 26. 4	完全給食開始 婦人会の班編成交代で調理 B型5日制	H 28. 4	厚保
7	大田小学校	S 34. 9. 10	完全給食	H 4. 4	大田
8	綾木小学校	S 33. 5	完全給食	H 23. 4	大田
9	淳美小学校	S 33. 2	完全給食	H 26. 4	秋吉
				R 4. 4	大田
10	秋吉小学校	S 24. 2. 9	開始	H 16. 10	秋吉
		S 36. 2	完全給食		
11	秋芳桂花小学校	H 30. 4	開始	H 30. 4	嘉万
		H 30. 4	完全給食		
12	伊佐中学校	S 38. 11	牛乳給食開始	S 48. 9	伊佐
		S 48. 9	完全給食		
13	厚保中学校	S 44. 4	牛乳給食開始	S 49. 2	厚保
		S 49. 2	完全給食		
14	大嶺中学校	S 51. 1	開始	S 51. 1	大嶺
		S 51. 1	完全給食		
15	美東中学校	S 40.	ミルクのみ	H 4. 4	大田
		H 4. 4	完全給食		
16	秋芳中学校	H 28. 4	開始	H 28. 4	嘉万
		H 28. 4	完全給食	R 4. 4	秋吉



## 6 教育財政

令和5年度教育予算（歳出）の総額は、3,194,677千円で、一般会計予算21,309,000千円に占める割合は15.0%です。

【単位：千円】

項 目	本年度予算額	前年度予算額	比較
1 教育総務費	316,489	286,169	30,320
(1) 教育委員会費	3,075	3,171	△ 96
(2) 事務局費	169,720	170,761	△ 1,041
(3) 指導費	63,730	40,073	23,657
(4) 外国青年英語指導事業費	26,490	26,994	△ 504
(5) 高等学校費	13,800	13,800	0
(6) mineto教育改革プロジェクト事業費	39,674	31,370	8,304
2 小学校費	233,721	199,845	33,876
(1) 学校管理費	79,501	70,746	8,755
(2) 教育振興費	105,055	101,737	3,318
(3) 学校施設整備費	49,165	27,362	21,803
3 中学校費	142,231	198,321	△ 56,090
(1) 学校管理費	49,666	42,842	6,824
(2) 教育振興費	83,368	86,816	△ 3,448
(3) 学校施設整備費	9,197	68,663	△ 59,466
4 社会教育費	573,932	510,598	63,334
(1) 社会教育総務費	54,235	46,481	7,754
(2) 公民館費	143,008	168,241	△ 25,233
(3) 図書館費	38,417	38,501	△ 84
(4) 市民会館費	71,894	22,198	49,696
(5) 文化財保護費	24,730	22,316	2,414
(6) 文化施設費	71,266	68,435	2,831
(7) 秋吉台科学博物館費	42,109	47,270	△ 5,161
(8) 生涯学習まちづくり推進事業費	3,794	1,360	2,434
(9) 花づくり推進事業費	7,333	6,870	463
(10) 美東センター費	9,919	8,407	1,512
(11) 来福センター費	22,831	8,765	14,066
(12) ジオパーク推進事業費	84,396	71,754	12,642
6 保健体育費	1,928,304	506,293	1,422,011
(1) 保健体育総務費	9,099	7,713	1,386
(2) 体育施設費	67,720	167,158	△ 99,438
(3) 給食施設費	1,851,485	331,422	1,520,063
合 計 (10款 教育費)	3,194,677	1,701,226	1,493,451

## 学びの転換に向けた取組

- 子ども主体の学校運営・授業づくり  
AIドリルQubenaなどICTを効果的に活用  
自由進度学習の推進
- 小中一貫教育の推進  
学園制加配を活用した小中一貫教育の取組  
小中一貫地域連携カリキュラム（ジオ学習）
- Teach For Japan からの教員派遣

## mineto教育改革プロジェクト

～ “子どもたちの社会的自立” をめざす！～

- 公設塾mineto運営 ～ 旧消防庁舎  
コンセプトは「好奇心と挑戦」
- 出張mineto ～ 中学校  
慶応大学SFC長谷部研究室による中学校WS
- mineto合宿イベント ～ 国際芸術村  
SFC合宿参加型の中高校生向けプログラム
- mineto子どもキャンプ ～ 市内キャンプ場ほか  
小学生向け宿泊体験実習 テーマは「自己決定」

## 秋吉台科学博物館基本構想

- R2 博物館等施設将来構想策定完了
- R3 秋博基本構想策定準備
- R4 秋博基本構想策定委員会設立（第1回1/17）
- R4～8 基本理念、展示規模、建設候補地等審議

## 特別天然記念物秋芳洞再生

- R3 秋芳洞照明植生対策報告書完成
- R4 再生手法実施
- R5 再生手法実施報告書作成

## 部活動の地域移行

～ “部活動” から “地域スポーツ・文化活動” へ～

- 地域活動への移行  
野球、バレーボール、水泳などを想定  
調整がついた活動から、順次移行
- 休日の活動の地域移行  
モデル校を市全域に拡大  
休日は地域活動指導員による指導へ
- コーディネーター配置・協議会開催
- 体験型キャンプ（仮称）の開催  
夏休み・冬休みにスポーツ・文化活動の体験機会

## 教育委員会事務局 令和五年度重点事業

# 飛躍



## 美祢図書館整備

～歴史(むかし)をたずね、現在(いま)を知り、  
未来(あした)を育む、わたしたちの「ひろば」～

- R3 基本構想 R3～4 基本計画 R5 複合化構想
- R6～7 基本設計・実施設計 R7～8 建設工事
- ※R5 美祢市史編纂準備、歴史講座開催、電子書籍充実  
図書館そだて会議（仮称）による市民参画検討

## ジオパーク活動

- 日本ジオパーク再認定審査
- ユネスコ世界ジオパーク認定に向けた取組（海外ジオパークとの連携協力）
- 小中一貫教育と連動したふるさと学習（ジオ学習）の系統化（再掲）  
出前授業等の教育プログラム
- 文化財・観光との協働推進  
秋博ほか博物館施設の展示改修 炭鉱遺構整備（県ゆめはなPJ）

## 学校給食センター整備

～子供たちの健やかな成長と  
持続可能なセンターをめざして～

- R2 基本方針
- R3 基本計画 用地選定
- R4 基本・実施設計
- R5～6 建設工事
- R6.2学期 供用開始

- ※ 施設規模 1,000食
- ※ R5～公会計化に向けた調整も開始

## 学校適正規模・適正配置

～子供たちにとって、よりよい教育環境とは～

- R2～6 第二次基本方針
- R4末 於福中学校閉校 小11 中5
- R5 第三次方針（R7～）素案作成
- R6 パブコメ等経て、年度中に策定

## 学校図書館改革

～機能的で居心地の良い魅力的な学校図書館づくり～

- 効果的な予算措置による蔵書の充実  
図書更新基準策定や図書標準を意識した蔵書整備
- 学校図書館アドバイザーの派遣  
専門家の視点も入れた魅力ある学校図書館づくり
- 市立図書館との連携

## 住民主体の地域づくり

- 公民館職員向けファシリテーション研修  
住民主体の地域づくりのコーディネート役を担う  
公民館職員等のスキルアップ
- これからの地域づくりに向けた公民館のあり方検討

# 学校給食センター整備事業（R3～R6）

R5 事業費 1,714,608 千円(工事請負費 1,105,610 千円、備品購入費 587,752 千円ほか)

～子供たちの健やかな成長と  
持続可能なセンターをめざして～

## 1 基本方針

- (1) 子供たちのために、安全安心の給食を提供
- (2) 美祢市の学校給食を担い、給食を通じて食文化を継承
- (3) 作業環境に配慮し、子育て世代でも魅力を感じ働きやすい施設
- (4) 経済性及び効率性を考慮

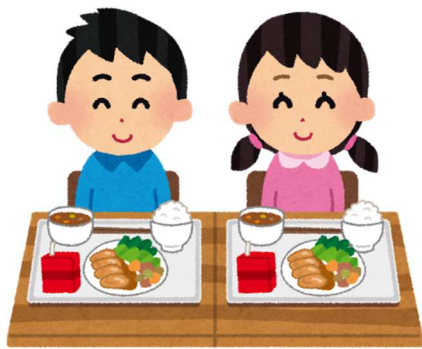
## 2 整備計画

令和6年度2学期から稼動する学校給食センターを旧重安小学校跡地に整備する。調理能力は1,000食/日規模とし、稼働時は美祢地域と秋芳桂花小学校の給食調理を行い、令和8年度から秋吉小学校・秋芳中学校、令和11年度から美東地域を含めた市内全域の給食調理を学校給食センター1か所で行う。

## 3 整備スケジュール

予 定	年度	R4												R5												R6								
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9			
測量・造成設計		■ 入札・契約									■ 測量・造成設計																							
建築設計 (地質調査含)		■ 選定・契約			■ 基本計画, 実施計画																													
旧校舎等解体					■ 入札・契約						■ 解体工事																							
造成工事					■ 入札・契約						■ 造成工事																							
建築工事								■ 入札・契約						■ 建築工事(建築主体・機械・電気)																				

供用開始  
試験運用



## 部活動の地域移行（R5～R6）

～“部活動”から“地域スポーツ・文化活動”へ～

### ①第1回美祢市中学校部活動改革推進協議会

5月30日（火）開催予定 R5年度の取組の提示

2回、3回の推進協議会の開催（啓発講演や研修会の開催）

### ②地域スポーツ・文化活動の運営主体の発掘、募集

可能性のある団体と連絡調整、協議

文化活動については、公民館活動への参加を検討

### ③地域スポーツ・文化活動の美東中での継続と市内他校への波及

休日の部活動をできるところから地域移行

### ④地域スポーツ・文化活動への支援の体制整備

スクールバスや公共交通機関の活用（地域振興課と連携）

### ⑤情報の発信

HP やチラシの作成、説明会の実施等

### ⑥スポーツ・文化イベントの開催

M チャレ！の実施 多様なスポーツ・文化体験

体験格差を解消

自己選択・自己調整力

自己肯定感 主体性

聴く力 伝える力

チャレンジする力

学びの転換に向けた取組

# 確かな学力の定着

情報活用能力

公民的資質

表現する楽しさ

基礎学力 突破力

自己肯定感を高める「主体的・対話的で深い学び」の創造

## 児童生徒が自ら学ぶ わくわくする授業

わかった！  
おもしろい！  
と思える

子どもと共に作る授業

子どもに任せる授業

ともに考え  
新たな発見が  
生まれる

### 教師の視点

- 児童生徒が自分の課題に応じた学びの時間を確保できている
- 児童生徒が学び合う時間を確保している
- 児童生徒が学習方法や学習進度など、自己選択をする場面を作っている
- 児童生徒一人一人に合わせた声かけや支援を行っている
- 児童生徒の学びの姿や日常の授業の中から評価し、授業改善や児童生徒の次の学習につなげている



### 児童生徒の視点

- 1人学びやとも学びを通して、自分の考えを広めたり深めたりしている
- 自分の思いや考えを持ち、さまざまな方法で表現している
- タブレット端末等の学習方法を主体的に選択し、効果的に活用している
- 自分の学びの状況を把握し、学習の進め方について考えている
- 自分の学びを振り返り次の学習に生かしている

### 自由進度学習

授業実践2年目

### ICTの活用

Qubena、Teams、ロイロノート、OneDrive等

### 遠隔授業

他校との交流、合同授業



No Challenge  
No Chance

### 協働による授業づくり

Teamsを活用した事例や教材の共有

### 授業の在り方を問い直す

既存の枠にとらわれない柔軟な授業づくり

教員も主体性を！  
授業創造



### 育てたい子ども像から

### 考える授業づくり

～目的から授業を考える～



### 教科・校種・学校の枠

### を超えて貫く

めざす学びの共有

聴く力 伝える力 自己肯定感 主体性

チャレンジする力

情報活用能力

自己選択・自己調整力 公民的資質

突破力

表現する楽しさ

基礎学力

## 現状の分析・子どもにつけたい力

# mineto 教育改革プロジェクト (R5年度)

子供たちの好奇心を引き出し、挑戦する力を育てる  
取組を行う

旧消防庁舎

R3~

## 公設塾mineto

~「好奇心」と「挑戦」~

対象：中学生

子供たちの社会的自立を目指す

夏休み等に慶應義塾大学SFC長谷部研究会の先生や  
学生と一緒に合宿プログラムを行う

R4~

秋吉台国際芸術村

## mineto ×SFC合宿

7月29日(土)~8月1日(火)

~新しい世界との「出会い」~

対象：市内中高生

長期休業中の取組

学期中の取組

R4~

## 出張mineto

~「好奇心」と「挑戦」~

対象：中学生

各学校へ訪問

R4~

7月25日(火)~28日(金)

## mineto 子供キャンプ

~「自己決定」がテーマ~

対象：小学  
3~6年生

秋吉台家族旅行村  
(キャンプ場)

夏休みに「自己決定」をテーマにした宿泊体験学習を行う

慶應義塾大学SFC長谷部葉子研究会の先生、学生が市内の  
中学校へ出向いてワークショップ等を行う  
※公設塾minetoに通いづらい美東・秋芳地域の生徒にも対応

# mineto 教育改革プロジェクト (R5年度)

子供たちの好奇心を引き出し、挑戦する力を育てる  
取組を行う

旧消防庁舎

R3～

公設塾mineto

～「好奇心」と「挑戦」～

対象：中学生

夏休み等に慶應義塾大学SFC長谷部研究会の先生や  
学生と一緒に合宿プログラムを行う

秋吉台国際芸術村

R4～

mineto

×SFC合宿

～新しい世界との「出会い」～

対象：市内中高生

7月29日(土)～8月1日(火)

長期休業中の取組

子供たちの社会的自立を目指す

R4～

出張mineto

～「好奇心」と「挑戦」～

対象：中学生

各学校へ訪問

R4～

mineto

子供キャンプ

～「自己決定」がテーマ～

対象：小学  
3～6年生

秋吉台家族旅行村  
(キャンプ場)

7月25日(火)～28日(金)

慶應義塾大学SFC長谷部葉子研究会の先生、学生が市内の  
中学校へ出向いてワークショップ等を行う  
※公設塾minetoに通いづらい美東・秋芳地域の生徒にも対応

夏休みに「自己決定」をテーマにした宿泊体験学習を行う

# 学校図書館改革

～機能的で居心地の良い魅力的な学校図書館づくり～

## 1 基本方針

- (1) 蔵書更新基準の策定・周知
- (2) 学校図書館司書の業務改善
- (3) 市教委・各学校・市立図書館との連携推進
- (4) 学校図書館アドバイザーの派遣

## 2 実施フロー

- (1) 現状把握  
学校図書館司書をはじめとした学校関係者へのヒアリングを実施
- (2) 課題抽出  
ヒアリングから課題をリスト化、優先度の高い課題に対して研修・施策を検討
- (3) 対策実施  
学校間・司書間の連携と課題解決のための施策を実施
- (4) 成果検証  
R5年の取り組みを総括し、次年度以降の体制を検討

## 3 実施スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
現状把握	学校ヒアリング					学校ヒアリング			学校ヒアリング			
課題抽出	課題リスト作成		施策検討		外部講師調整		課題リスト更新		課題リスト更新			
対策実施			研修	研修				研修				
成果検証			随時						次年度の計画策定		交代司書の引き継ぎ	
学校連携	随時											



# 美祢市立図書館建設事業 (R2～R8)

## 美祢市立図書館基本構想(令和3年11月策定)

### (1) 基本構想策定の流れ

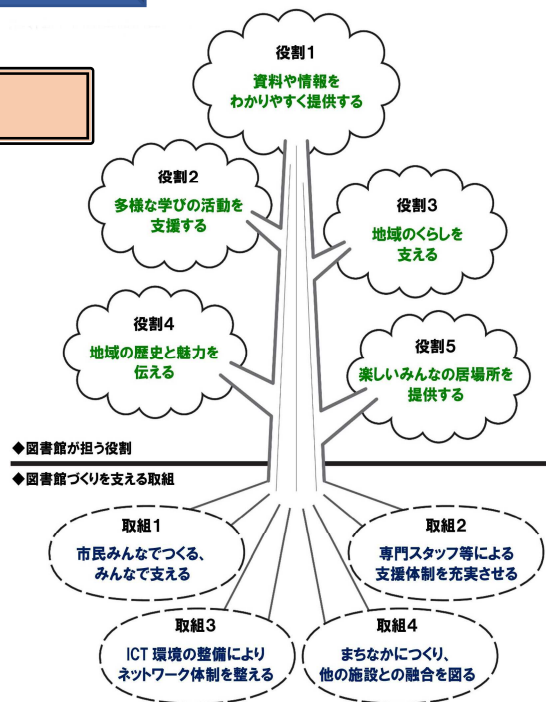
美祢市立図書館あり方検討委員会を設置し、新しい図書館のあり方や方向性の検討を重ね、基本構想を策定

### (2) 新しい美祢市立図書館の基本理念

歴史(むかし)をたずね、現在(いま)を知り、未来(あした)を育む、わたしたちの「ひろば」

### (3) 新しい美祢市立図書館が担う5つの役割

- 役割1 資料や情報をわかりやすく提供する
- 役割2 多様な学びの活動を支援する
- 役割3 地域のくらしを支える
- 役割4 地域の歴史と魅力を伝える
- 役割5 楽しいみんなの居場所を提供する



## 美祢市立図書館基本計画(令和4年11月策定)

### (1) 基本計画策定の流れ

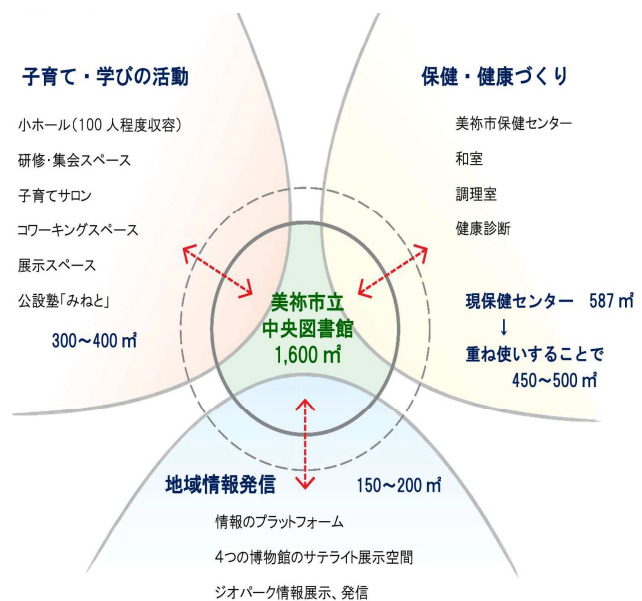
基本構想をもとに、より具体的な図書館の姿を描くことを目的とし、新しい図書館に求められる「機能」、「空間」、「サービス」検討のための市民アンケート実施など、市民の意見を取り入れた基本計画を策定

### (2) 図書館運営の「美祢システム」の構築

新しい図書館と美東・秋芳図書館、公民館、学校、幼稚園、保育園などが綿密な連携を図り、全体がひとつのシステム「美祢システム」として働く図書館運営の構築

### (3) 複合化の試案

図書館を中心に、子育てや学びの活動、保健・健康づくり、地域情報発信などの機能が複合した施設構成の試案



## 美祢市立図書館複合化基本計画(令和5年度中に策定)

新しい美祢市立図書館の建設については、子育て支援や健康づくり、学びの活動場所など、複数の施設との複合化も検討することとしている。

図書館を核とする複合施設の整備に向けて、施設全体の整備方向を検討するとともに、図書館を含む各機能のサービス計画と、それを実現する運営体制や整備スケジュールなど、図書館の複合化に関する基本計画を策定する。

## 美祢市立秋吉台科学博物館建設基本構想策定事業（R4~R8）

美祢市立秋吉台科学博物館は、昭和 31 年の米軍による秋吉台空爆演習地問題が契機となり、秋吉台の自然保護と学術研究を行う機関設置の必要性から、昭和 34 年に創立された。半世紀以上にわたり秋吉台の研究・教育・保護に寄与してきたが、建物、展示物の老朽化が散見され、また、耐震・バリアフリーに非対応といった問題が顕在化している。

近年、博物館利用者のニーズの多様化に伴い、生涯学習活動やボランティア活動の拠点、更には、文化振興を起点とした観光振興、地域活性化など、博物館には新たな役割が求められており、建て替えを含めた、計画的な整備を進めていく必要がある。

令和 4 年度に美祢市立秋吉台科学博物館建設基本構想策定委員会を設置し、委員会設立の目的や事業スケジュール、新たな博物館のあるべき姿などについて協議を行った。今年度も引き続き、整備計画に関し基本的事項の協議を行っていく。

### ○審議事項

- ・整備の意義・役割の明文化
- ・基本理念と運営方針
- ・展示構成・資料把握
- ・事業活動方針、周辺施設との連携
- ・施設構成、立地、必要機能
- ・管理運営の考え方、運営方式、運営組織
- ・収支計画
- ・建設予定地
- ・基本構想書の作成



## 特別天然記念物秋芳洞再生事業（R4～R6）

秋芳洞では大正 8 年に石油カンテラ／カーバイドランプが導入されて以降、様々な照明装置が導入、増設されてきており、それに伴い人工照明に依存し生育する植物（以降、照明植生と呼称）の生育が始まったと推定される。

平成 23 年より洞内照明が変更されたことによりコケ類・シダ類等の照明植生が目立たなくなった一方で、鍾乳石上の藻類照明植生が拡大した。これを放置することで、洞内の景観が悪化するだけでなく、秋芳洞の天然記念物としての価値を損ねることが危惧されたため平成 31 年度から令和 3 年度にかけて天然記念物緊急調査事業を行なった。そこでは、秋芳洞の環境、及び照明植生の現状を把握し、環境再生手法を検討するための調査が実施された。調査の成果は「特別天然記念物秋芳洞天然記念物緊急調査報告書」としてまとめられ、これに基づき、令和 4 年度より三ヵ年で、特別天然記念物秋芳洞再生事業を実施する。

これは秋芳洞内で環境再生手法を試行するもので、秋芳洞に繁茂する照明植生を除去及び抑制し、人為的影響を受ける以前の洞内環境に近付け、秋芳洞の天然記念物としての価値を長く維持することを目的として行うものである。

### 【令和 4 年度再生手法実施状況】

秋芳洞内 8 か所に主に 10cm×10cm のグリッドを設定し、各種再生手法を実施する。

#### A. 照明植生抑制手法

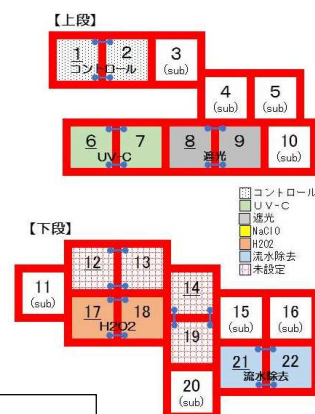
- 1 照明を遮光し照明植生の成長を抑制
- 2 営業時間外に UV-C 波長光を一定時間照射し、植生の抑制及び枯死を誘導
- 3 炭酸カルシウムに関して過飽和な水による流水洗浄

#### B. 照明植生除去手法

- 1 過酸化水素（H<sub>2</sub>O<sub>2</sub>）水溶液の適用
- 2 次亜塩素酸ナトリウム（以下 NaClO）水溶液の適用（環境中に漏洩／残存する可能性を除外できる場合のみ）

### 【令和 5 年度実施作業】

令和 5 年度は、抑制手法、除去手法実施箇所の経過観察及び再生手法実施箇所の植生調査を行うとともに、洞内の照明光度調査等を行う。



再生手法実施状況

## ドンヴァンカルスト台地ユネスコ世界ジオパークとの連携協定締結

- 1 連携協定基本合意書締結時期 令和5年11月（予定）
- 2 締結期間 協定締結から5年間（協定終了1ヶ月前に協力関係を終了したいという旨を書面で通知することにより協定終了となる）

### 3 協定の趣旨

Mine秋吉台ジオパークは令和元年から交流を続けてきたドンヴァンカルスト台地ユネスコ世界ジオパーク（以下ドンヴァンカルスト台地 UGGp という）と基本合意書（MOU）による連携協定を結ぶことで協力関係を強化し、合同イベントの開催、学生の交流、オンラインツアーの企画等を通して国際交流の場をより多く提供し、美祢市の子供たちが海外に触れる機会を増やすことでグローバルな人材を育成するとともに、カルスト地形に関する研究、カルスト地形を生かしたジオツーリズムの開発、更にはジオパーク関係者の人材育成と能力向上に共同で取り組んでいく。

### 4 ドンヴァンカルスト台地 UGGp の概要

ドンヴァンカルスト台地 UGGp はベトナム北部のハザン省に位置し、ジオパークエリアの約60%がカルスト地形となっている。平成22年にベトナム初のジオパークとして認定され、少数民族の文化や伝統を守る活動が高く評価されている。



ドンヴァンカルスト台地 UGGp



### Ⅲ 教育環境の整備

#### 特別支援教育推進事業 8,247 千円

山口県立宇部総合支援学校美祢分教室に通学する美祢市に住所を有する児童・生徒を対象にしたスクールバスを運行する。

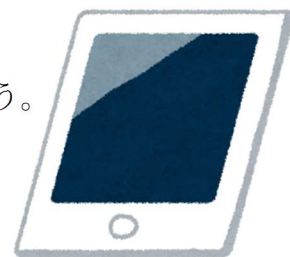
児童・生徒数の推移

区分	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
小学部	5	5	5	6	7	4	3	3
中学部	2	2	2	2	3	4	7	7
計	7	7	7	8	10	8	10	10

#### 小・中学校管理事業 118,144 千円

市内小学校の学校運営のため、施設整備や備品の維持管理を行う。

・コピー機購入他備品購入、校舎他営繕業務他



#### 小・中学校施設整備事業 53,362 千円

学校施設の危険箇所等の維持補修・工事を実施し、児童・生徒の安全確保を図る。

##### 1 小学校施設整備事業 49,165 千円

- ① 修繕 7,699 千円
- ② 伊佐・大嶺小便所洋式化工事 4,213 千円
- ③ 大田小学屋内運動場屋根改修工事 24,200 千円
- ④ 秋芳桂花小学校屋内運動場屋根改修工事 11,198 千円ほか

##### 2 中学校施設整備事業 9,197 千円

- ① 修繕 4,593 千円
- ② 秋芳中学校プール更衣室棟設計業務 253 千円
- ③ 秋芳中学校プール更衣室棟監理業務 170 千円
- ④ 秋芳中学校プール更衣室棟設置工事 4,181 千円ほか



## 小学校通学支援事業 52,595 千円

【スクールバス等運行経費 52,554 千円】

### 1 登下校支援

スクールバス		
学校名	便数	送迎人数
伊佐小学校	1	9
厚保小学校	3	13
大嶺小学校	2	19
大田小学校	3	17
綾木小学校	1	5
秋吉小学校	1	12
秋芳桂花小学校	2	31
計	13	106

スクールタクシー		
学校名	便数	送迎人数
大嶺小学校	2	12
豊田前小学校	1	1
大田小学校	1	2
綾木小学校	1	1
計	5	16



### 2 行事等での有効利用

【通学支援経費 41 千円】

遠距離通学等を行う児童の通学を支援する。



## 中学校通学支援事業 50,680 千円

【スクールバス等運行経費 50,312 千円】

### 1 登下校支援

スクールバス		
学校名	便数	送迎人数
伊佐中学校	1	2
厚保中学校	1	4
大嶺中学校	1	21
美東中学校	4	58
秋芳中学校	2	24
計	9	109

スクールタクシー		
学校名	便数	送迎人数
伊佐中学校	1	2
大嶺中学校	3	15
美東中学校	1	3
秋芳中学校	1	3
計	6	23

### 2 行事等での有効利用

【通学支援経費 368 千円】

遠距離通学等を行う生徒の通学を支援する。





# ひとが育つひとが輝く教育の美祿



～地域が輝き 子どもの笑い声が響く 「誇れる郷土・秋吉台のまち」～

令和5年度「飛躍」へのチャレンジ3 美祿市教育委員会学校教育課 ～No challenge No chance～

楽しい学校  
ワクワクする授業

**基本目標**  
生きる力を高め、将来を担う人づくり

子どもの社会的自立をめざして  
持続可能な社会の  
創り手となるために

『子どもファースト』の教育活動の推進

## チャレンジ2

地域との連携等社会総がかりでの  
豊かな学びの創造

【部活動の地域スポーツ・文化活動への移行】  
子どもたちの興味関心や多様なニーズに応じた活動機会を確保し自己実現を図る。

- ・休日の部活動の地域移行
- ・校区の枠を超えたスポーツ・文化活動への移行
- ・美祿市中学校部活動改革推進協議会の開催
- ・体験型のスポーツ・文化イベントの開催 等



生涯学習の視点によるスポーツ・文化活動の創出

【地域との連携・協働による小中9年間を見通した  
魅力ある学校地域連携カリキュラムの見直しと実践】  
連続的で系統的な豊かな学びを創造する。

- ・小中一貫教育の推進
- ・学校地域連携カリキュラムの工夫と改善
- ・小中学校間の交流授業や合同行事の実施
- ・小学校高学年の教科担任制の実施 等

## チャレンジ1

「個別最適な学び」「協働的な学び」の推進  
による主体的な学びへの転換

【AI型学習教材ソフト (Qubena) 等多様な教材の活用】  
1人1人の興味関心や習熟度に応じた子ども主体の個別最適な学びを充実させる。

- ・学習者の視点での授業改善
- ・学習者主体の学びとしての自由進度学習の奨励
- ・授業におけるQubenaの活用の研究と推進 等



【タブレット端末等を活用した協働的で多様な学び】  
子供が主役の授業「主体的・対話的で深い学び」を実現する。

- ・タブレット端末の家庭への日常的な持ち帰り
- ・遠隔による他校との合同授業の実施
- ・Teamsによる情報共有 等

自分の学びをマネジメントする力の育成

学びの基盤としての

## チャレンジ3

好奇心を引出し挑戦する力を育てる  
多様な学びの機会の創出

【mineto教育改革プロジェクトの4つの実践】  
子どもたちの好奇心を引出し挑戦する力を育て、社会的自立を促す。

- ・公設塾minetoの運営
- ・出張minetoの充実 (中学校に向いてのワークショップ)
- ・mineto合宿の開催 (中高生と大学生との交流活動)
- ・mineto子どもキャンプの開催 (自己決定ゲーム、小3～6)



【機能的で居心地のよい魅力ある学校図書館づくり】  
読書センター、学習センター、情報センターの機能を充実させ、読書活動を推進する。

- ・図書標準を意識した蔵書整備
- ・学校図書館アドバイザー等の派遣や学校図書館担当職員の研修による魅力ある図書館づくり
- ・市立図書館との連携 (電子図書を活用) 等

子どものワクワクを引き出す環境作り

道徳教育の充実など

多様な価値観、豊かな人間性と創造性の涵養

体験活動の充実など

1 事業目的

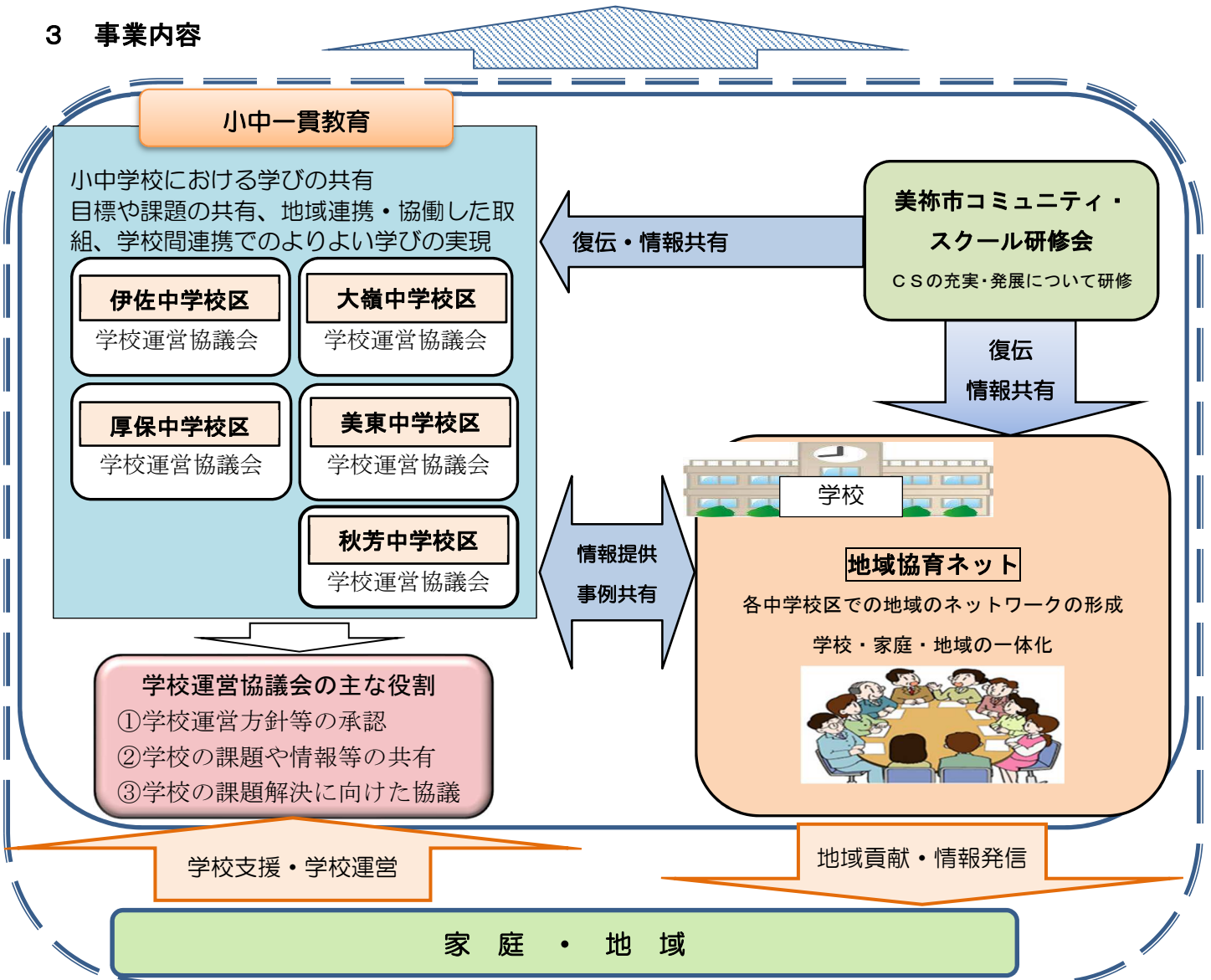
中学校区の学校運営協議会の充実を図ることにより、学校・家庭・地域が連携・協働し、社会総がかりで子どもの学びや育ちを支える「地域とともにある学校づくり」を強化する。

2 事業目標（数値目標）

○ 全教職員の学校運営協議会（地域協育ネット含む）への参画状況 ・年間1回以上

○ 学校評価における、地域連携の項目  
・肯定率 85%以上

3 事業内容



趣旨

- ・コミュニティ・スクールが核となって各中学校区で地域のネットワークを形成し、学校・家庭・地域が連携・協働することにより、社会総がかりで子どもの育ちを支援する。
- ・コミュニティ・スクールと「地域協育ネット」の取組を一体的に推進し、充実させることにより、地域の教育力の向上・地域の活性化を図る。
- ・ふるさとを愛する心の育成や地域の担い手としての意識の高揚を図る。
- ・「学校運営・学校支援・地域貢献」の三つの機能により、学校・家庭・地域の一体化を図る。
- ・「小中一貫教育」を推進し、「めざす子ども像の共有」「9年間を通じた教育課程の編成」を具現化する。

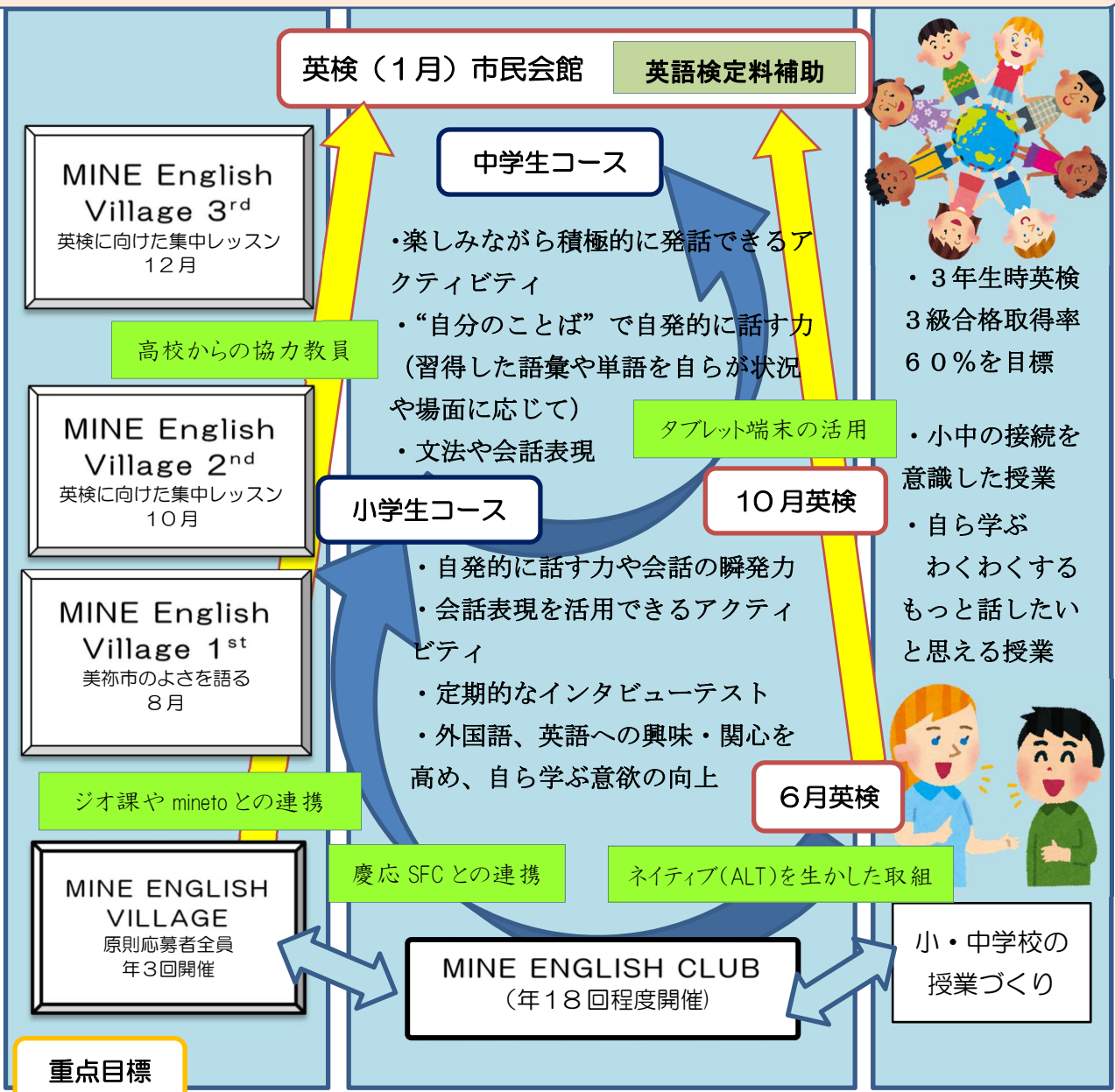


1 事業目的：

- ・地域に誇りをもち、グローバル感覚を備えた子どもの育成
- ・小・中・高の一貫した取組による、英語を使ってコミュニケーションできる子どもの育成

2 事業イメージ図

地域に誇りをもち、グローバル感覚を備えた子どもの育成



- 英語への興味・関心を引き出し、自ら外国語や文化について学ぼうとする力の育成
- ネイティブスピーカーとの積極的な交流による柔軟なグローバル感覚の育成
- スピーキング力の向上

## 令和5年度 英語検定料補助事業実施要項

### 1 実施目的

英語検定に係る検定料を補助することにより、受検機会を拡大し、美祢市立小・中学校の子どもたちの英語力及び学習意欲の向上を図る。

### 2 実施概要

#### (1) 補助対象

原則として以下の表に該当し、学校を通して受検をした者の保護者を対象とする。

在籍校	学年	対象となる受検級
美祢市立小学校	5・6年	2級、準2級
美祢市立中学校	3年	3級、4級、5級

※ 中学3年生は、できるだけ3級以上の上位の級にチャレンジさせる。

(注) 申し込み後に、個人の都合により受検できなかった場合は、補助対象外とする。

#### (2) 実施日

第1回検定（本会場日程）

（一次）6月4日（日） （二次）7月2日（日）または7月9日（日）

第2回検定（本会場日程）

（一次）10月8日（日） （二次）11月5日（日）または11月12日（日）

第3回検定（準会場日程）※美祢市民会館で実施

（一次）令和6年1月20日（土）（二次）令和6年2月18日（日）

#### (3) 実施場所

令和5年度第3回検定については、令和6年1月20日（土）に美祢市民会館を準会場として開設します。それ以外の回（第1・2回）での受検については、本会場或いは学校（主に中学校）単位で行われる準会場での受検となります。

#### (4) 級と会場

受検級	2～3級	4・5級
一次	準会場または本会場	準会場または本会場
二次	本会場のみ (日本英語検定協会が指定した会場)	なし

#### (5) 補助金額

受検級	2級	準2級	3級	4級	5級
補助金額 (準会場受検)	6300円	5600円	4600円	2800円	2400円

(注) 検定料補助は、児童・生徒1人当たり同一年度内1回を限度とします。

#### (6) 手続方法

- ① 保護者は、校長へ委任状と検定料を提出する。
- ② 校長は、委任状、補助金交付申請書、受検者名簿、団体受検申込書（1枚目と2枚目のコピー）を、市教委を經由して市長へ提出する。
- ③ 校長は、補助金交付決定通知を受け取った後、補助金交付請求書、委任払依頼書、口座振込依頼書を、市教委を經由して市長へ提出する。

# 令和5年度 美祢ジオパーク学習推進事業実施要項

美祢市教育委員会

## 1 目的

日本ジオパークの認定を受け、より一層、地質資源や文化遺産を生かした市内小・中学校のジオパーク学習を支援することで、児童生徒が生まれ育った地域や伝統・文化への理解を深め、ふるさとへの誇りと愛着をもち、それらを継承・発展させようとする心と態度を育成する。

## 2 事業内容

- 地質資源や文化遺産等のジオ資源を生かした学習活動
- ジオ資源の専門家や保全等に関わる地域の方との交流

**Think globally, act locally.**  
自ら課題を発見するとともに探求的かつ多面的に地域の特質を見つめ直し、ジオ資源と関連させながら地域に根ざした教育活動を展開する。

### 美祢市の現状

- ・美祢市全域が Mine 秋吉台ジオパークとして認定
- ・Mine 秋吉台ジオパークに対する理解・取組の地域差

### めざす姿

- ・ジオパークに住む住人としての自覚と誇り
- ・ユネスコ世界ジオパーク認定に向けた地域の主体的な取組の推進

## ジオ学習の充実・深化

美祢市の地質遺産や自然・文化遺産に係る、特色ある教育活動を継続・発展させるために、助成を行う。

### 各学校の取組

- 各校・地域の特色を生かしたジオパーク学習の企画・推進
- 世界ジオパーク推進課との連携、出前授業の活用
- 保護者・地域への情報発信・地域貢献活動の実施
- 学校運営協議会との連携

### 家庭・地域への啓発

- ジオパーク学習における成果の発表
- ジオに係る学校支援ボランティアの募集・実施
- コミュニティールーム等を活用した情報発信

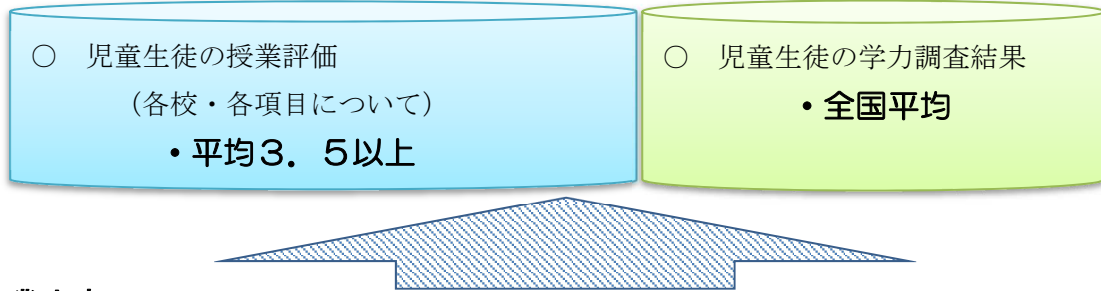
## 3 事業実施上の留意点

- 学校活動応援事業の予算の範囲内で学校の実情に応じて活用する。

1 事業目的：

指導評価や各種学力・学習調査によって児童生徒の学力・学習状況の検証を行い、課題を把握し、具体的な対策を講じることによって確かな学力の定着と学習意欲の向上を図る。

2 事業目標（数値目標）



3 事業内容

美祢市内小・中学校が一体となり、「自己肯定感が高まる主体的・対話的で深い学びの創造」のため ICT 教育と推進・連動しながら授業づくり及び授業改善を進め、教師の授業力向上を図る。また、各校の研修主任・学力担当との連携、校内研修等を通して、子どもの自立を目指した「確かな学力」の育成に向けて、教師の総合力の向上を図る。

**学力向上推進委員会の充実**

- 年3回学力向上推進委員会開催し、市内小・中学校の推進委員を中心とした協議を通して、さらなる授業改善に取り組むことで、児童生徒一人ひとりの「確かな学力」の育成に資する。
- 各種調査分析により、学力向上に向けた成果や課題を把握、各校の好事例の共有をする。

**各校における授業改善**

- 担当指導主事を中心とした日々の授業参観、校内研修における指導等

**研修会の開催**

- 必要に応じて研修会を開催し、教師の指導力向上を図る。

4 事業実施上の留意事項

- 学校教育課指導班は、推進委員会や研修訪問等を通じて、授業づくりについて市内の全小・中学校への普及に努める。
- 学力向上担当指導主事は、市内一斉の授業評価を実施し、事業の進捗状況を確認し、改善に向けての指導助言を行う。
- 学力向上担当指導主事は、各校の取組の様子、成果や課題について把握するとともに、課題解決のための具体的な取組を活性化させる。

# 令和5年度 美祢市学力向上に向けた年間スケジュール

## 日々の授業実践

学校

教育委員会

ICT支援員  
GIGAスクールサポーター

ICT活用支援  
ICTトラブル対応  
遠隔授業  
プログラミング教育

4月

第1回学力向上推進委員会(4/27)

- めざす児童生徒像・授業像の共有
- 授業づくりについて(授業のめあてやふりかえり、評価等)

5月

第1回ICT活用研修会(5/16)

- 今年度のICT活用について
- Qubena Teams等の活用について

教職員自主研修会(5・6・7月)

8月

第2回学力向上推進委員会  
兼 ICT活用研修会(8/29)

- 各校での実践についての共有
- 各校におけるICT活用について

1月

教職員自主研修会  
(9・10・11・12月)

第3回学力向上推進委員会(1/21)

- 今年度の振り返りと来年度に向けて

2月

教職員自主研修会  
(1・2・3月)

第3回ICT活用研修会(2/8)

- ICTを効果的に活用した授業づくりについて
- 来年度に向けて

自由進度学習  
遠隔授業  
クラウドの活用  
等の推進

4月

全国学力・学習状況調査  
(小6・中3)  
NRT(中1, 2)  
4月確認問題(小5)

7・8月

第1回授業評価

1学期の授業づくりの振り返り

10月

学力定着状況確認問題  
(小5～中2)

12～1月

第2回授業評価

2学期の授業づくりの振り返り

Qubenaアンケート

個別最適な学びの成果検証

Teams等を活用した年間を通じた情報共有

美祢市で  
チーム丸とな  
って  
取り組むドン!



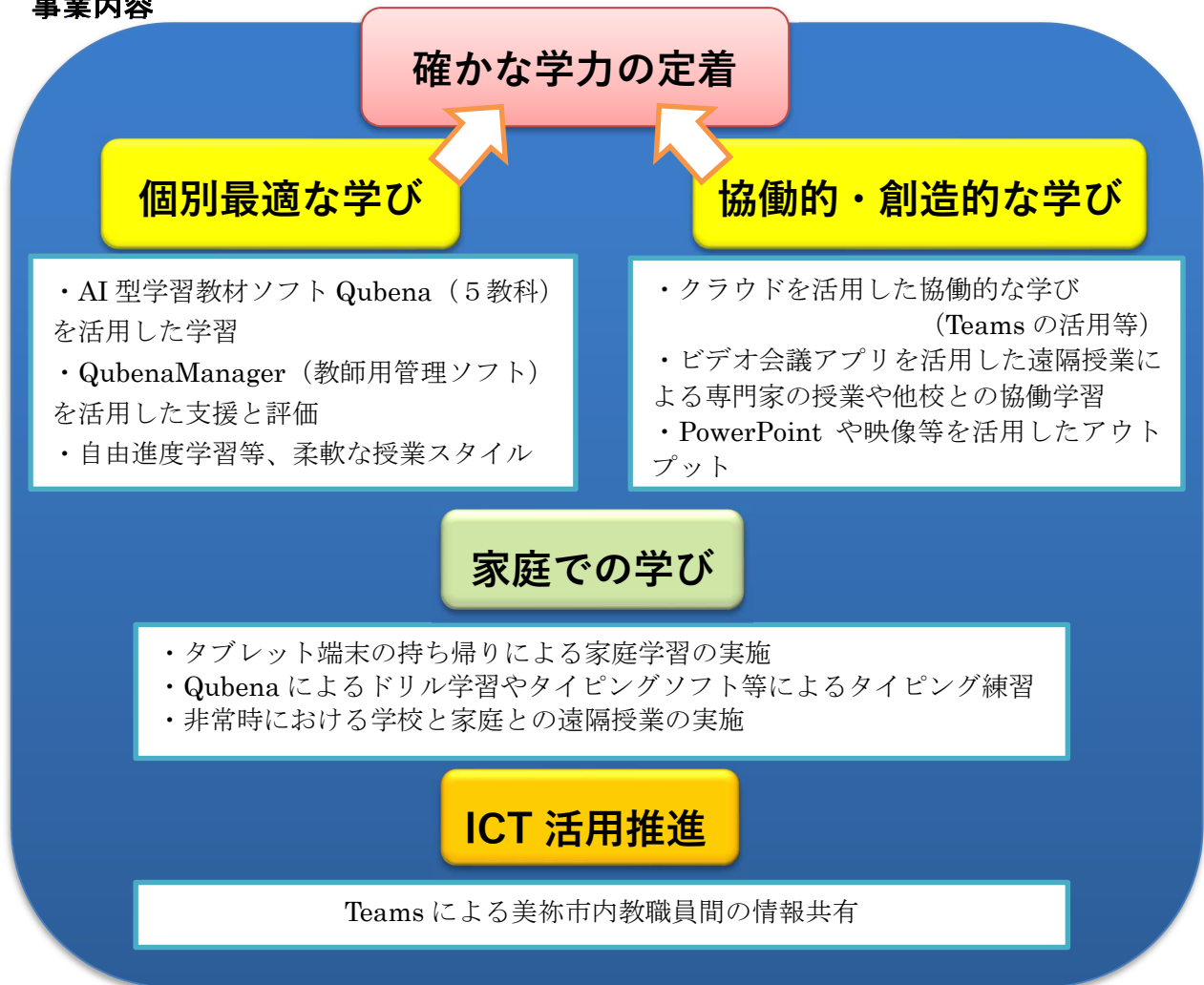
「確かな学力」の定着

### 1 事業目的

ICT を活用するために必要な研修を行う。また、GIGA スクールサポーターや ICT 支援員を配置し、ICT 機器を用いた授業のサポートや学習環境の整備をする。

ICT の活用による個別最適な学びを充実させるとともに、コロナ禍においても学習を保障するため、AI 型学習教材ソフトの効果的な活用を推進する。

### 2 事業内容



### 3 GIGA スクールサポーターと ICT 支援員について

- GIGA スクールサポーターと ICT 支援員を配置。
- 業務内容
  - ・ GIGA スクール運営支援センター…主にトラブル対応や端末の保守管理に関すること。  
 (株式会社学映システム) (ヘルプデスク)  
 ICT 備品管理 (設定、更新、修繕対応)、アカウント設定やソフトのインストール、教職員への PC 操作アドバイス
  - ・ GIGA スクールサポーター…緊急時の対応【市教委に連絡】
  - ・ ICT 支援員…主に授業支援に関すること。ICT 授業の推進 (授業での支援、活用方法の提案)、Teams、Qubena のクラス設定、遠隔授業の操作補助、教職員への PC アドバイス 等【巡回訪問】

### 1 事業目的

「共に学び・共に生きる」学校づくりをめざし、関係機関との連携を図りながら、いじめや不登校等の未然防止に向けた学校への支援体制を充実させる。さらに、問題を抱える学校に対して、早期発見・早期対応の推進に向け、専門家の派遣を行う。

### 2 事業目標（数値目標）

- いじめの根絶
- ・いじめ解消率 100%  
(いじめの解消取組強化)

- 不登校児童生徒発生率
- ・不登校児童生徒の新規発生率 <sup>ゼロ</sup> 0

### 3 事業内容

全ての児童生徒にとって、安心・安全な学校であるために、生徒指導上の諸問題に対して、関係諸機関と連携した対応を行う。さらに、各学校ときめ細やかに情報を共有することで、適切かつ迅速な対応が行えるようにする。

#### 美祿市いじめ問題対策連絡協議会の開催

- 専門家を中心に構成された委員により、美祿市のいじめ根絶に向けた取組について、協議・検証を行う。

#### 「共に学び・共に生きる」学校づくり

##### SSTによる学校支援体制の充実

- スクールサポートチーム（SST）による学校への巡回訪問を行い、学校の抱える問題に早期に対応する。問題を抱える学校に対しては、重点的に訪問し、支援体制を整える。

##### 教育支援室の運営の充実

- 教育支援室「心の広場」において、指導員による不登校児童生徒及び学校へのサポートを行うことにより、学校復帰への支援体制を充実させる。また、いじめの被害児童生徒の緊急避難場所としても、機能させる。

##### ケースに応じたSCとSSWの活用

- 各学校において、SCによる児童生徒へのカウンセリングやいじめ対策委員会における指導助言等を定期的に行う。また、SSWによる家庭環境の改善に向けた支援を充実させる。

##### 少年安全サポーターの活用

- 警察OBである少年安全サポーターを教育委員会に常駐させることで、警察と連携した対応を行うとともに、問題を抱える学校への派遣を行う。

### 4 事業実施上の留意事項

- 関係機関と連動した学校支援が展開できるように、ケース検討会議や情報交換会を適宜開催する。
- いじめの重大事態が発生した場合、速やかに「いじめ調査委員会」を開催する。

1 事業目的：

美祢市の児童における「う歯罹患率」が高いことから、フッ化物洗口を実施することにより、歯を強くし、むし歯を予防する。併せて、児童自らが歯・口腔の健康が全身の健康を保持増進することにつながることを意識し、生涯にわたって自己の健康づくりに積極的に取り組むことができるよう歯科保健の充実を図る。



2 事業目標（数値目標）

- 小学校1～6年生を対象としたフッ化物洗口の実施
- ・週1回

- 歯科保健に係る授業・研修の実施
- ・年間2回以上

3 事業内容

むし歯になりかかった歯の表面の修復や原因菌を抑制するためにフッ化物洗口を実施し、むし歯予防効果を高める。また、家庭との連携を図りながら、授業や学校保健委員会、参観日等の機会を利用して、歯科衛生に関する理解・啓発に努め、児童が生涯にわたって自己の健康づくりに積極的に取り組む態度を身に付けることに資する。

フッ化物洗口の実施

- 対象学年 小学校1～6年生
- 実施場所 各小学校
- 実施回数 週1回
- 実施方法
  - ・薬液を一人 1～3年 5m l
  - 4～6年 10m l ずつ
 配付。合図で一斉にうがい(1分間)
  - ・実施後 30分間は飲食禁止

児童・家庭への啓発

- むし歯予防デー・いい歯の日等を活用した歯科衛生に係る授業実践
- 作品募集（ポスター・標語等）への積極的な参加
- 学校保健委員会や参観日等の機会を利用した歯科衛生に係る研修会の実施
- コミュニティ・スクールの機能を生かした、幼保小中の連携による歯の健康への取組

4 事業実施上の留意事項

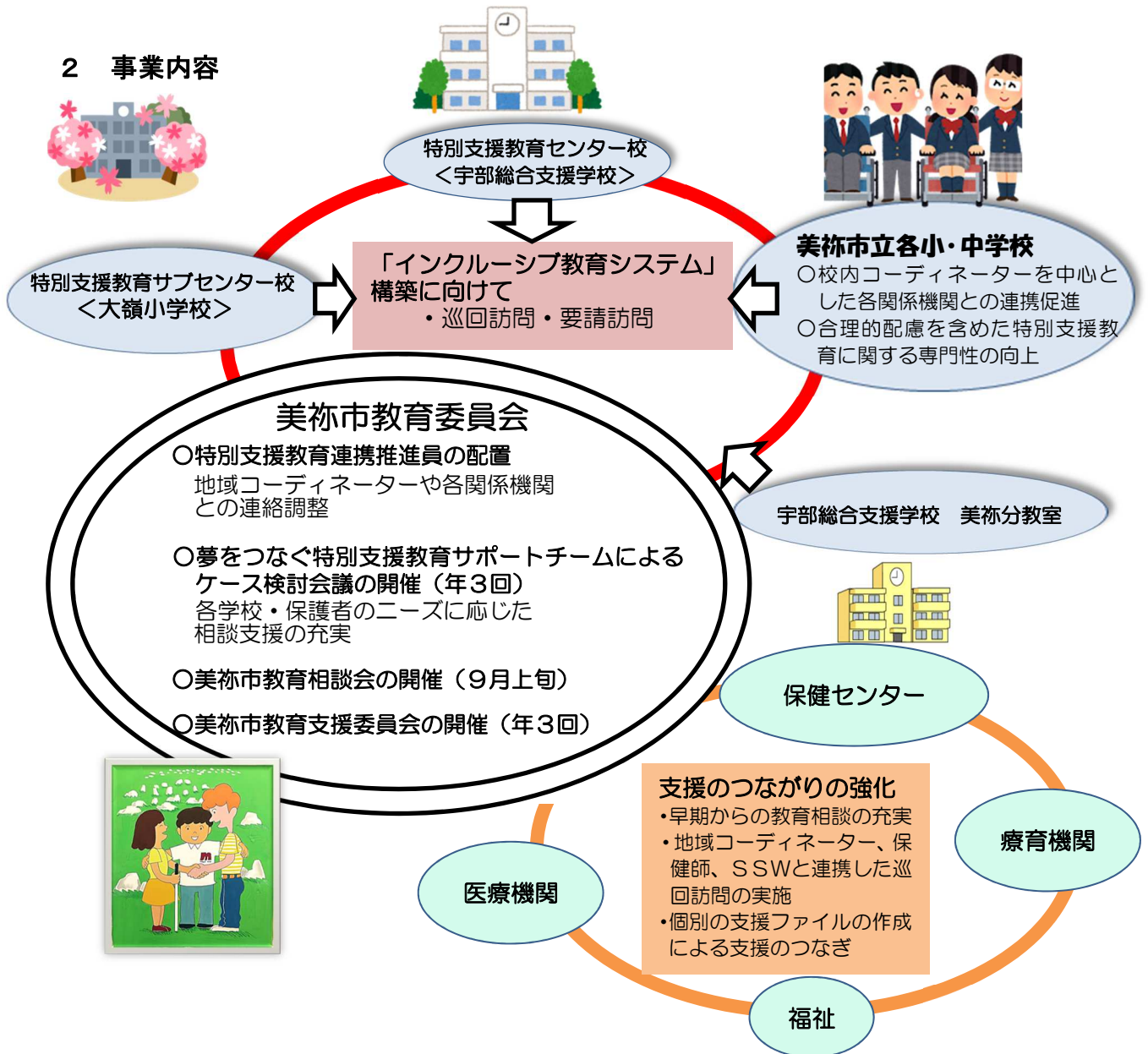
- フッ化物洗口の実施の意義や方法について、市養護教諭研修会や市学校保健会研修会等において共通理解を図る。
- 児童自らが自己の健康づくりに積極的に取り組むことができるよう、授業と連動させ継続的な取組になるようにする。
- 学校歯科医や家庭との連携を図り、コミュニティ・スクールの機能を生かした幼保小中のたてのつながりのある取組になるようにする。



### 1 事業目的

- ・教育・福祉・医療等の関連機関の連携充実により、一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援や学びのつながりを充実させる。
- ・障害のある子どもと障害のない子どもが、地域で共に生きる仲間としてお互いを理解し、共生社会をめざす。

### 2 事業内容



### 3 事業実施上の留意事項

- 学校、教育委員会、地域コーディネーター等が情報を共有し、児童生徒や保護者に寄り添いながら、個に応じた支援の充実を図る。

## 就学援助・特別支援教育就学奨励

### (1) 就学援助費

(単位：人、円)

区 分		小学校		中学校	
		受給児童	援助額	受給生徒	援助額
令和元年度		169	10,113,807	123	9,967,608
令和2年度		149	9,332,438	123	8,297,616
令和3年度		131	9,225,674	103	9,149,562
令和4年度		131	9,499,304	106	9,014,017
内 訳	学用品・通学用品費	120	1,520,468	78	1,811,618
	校外活動費	60	84,691	5	4,610
	修学旅行費	29	469,756	16	628,142
	新入学児童生徒学用品費	24	735,780	31	1,860,000
	学校給食費	121	5,731,818	75	4,028,310
	オンライン学習通信費	120	956,791	78	681,337

### (2) 特別支援教育就学奨励費

(単位：円)

区 分		小学校	中学校
		援助額	援助額
令和元年度		447,078	304,420
令和2年度		355,499	517,027
令和3年度		285,626	488,589
令和4年度		430,428	435,746
内 訳	学用品費等購入費	64,020	87,170
	校外活動費	5,718	0
	修学旅行費	23,500	40,000
	新入学児童生徒学用品費	25,555	57,980
	学校給食費	283,635	217,930
	オンライン学習通信費	28,000	32,666



## 奨学基金

美祢市奨学基金は就学する為の学資の支出が困難な生徒に貸付をする奨学金制度

貸付金額（月額）	公立高等学校在学学生	15,000円
	私立高等学校在学学生	20,000円
	高等専門学校在学学生	20,000円
	大学在学学生	30,000円
貸付期間	奨学生が在学する学校の正規の修学期間	
措置期間	在学する学校の正規の修業期間経過後1年間	
返還期間	貸付を受けた期間の2倍以内	

### 【令和4年度までの貸付状況】

（単位：人、円）

年度	高校		大学（高等専門学校含む）		合計	
	人員	貸付金総額	人員	貸付金総額	人員	貸付金総額
30	3	480,000	5	1,800,000	8	2,280,000
元	2	420,000	4	1,440,000	6	1,860,000
2	0	0	1	360,000	1	360,000
3	0	0	1	360,000	1	360,000
4	0	0	1	360,000	1	360,000

### 【令和4年度奨学基金現在高】

（単位：円）

区分	令和3年度末現在高	令和4年度中増減額	令和4年度末現在高
現金	28,503,618	2,110,491	30,614,109
貸付金	11,264,000	△ 2,110,000	9,154,000

（令和5年3月31日現在）

### 【令和4年度奨学基金貸付人数】

・公立高校 … 0人 ・私立高校 … 0人 ・高等専門学校… 0人 ・大学生 … 1人

美東地域のみ対象としていた財団法人吉永奨学会は解散に伴い、平成24年4月1日から美祢市奨学金へ移行した。

また、解散時に残余財産26,000,889円が美祢市奨学基金へ寄付された。